

## 【SDGs/ESG と知的資産経営】

# 東北の中小企業とその支援者が押さえるべき 時代の変化と対応策

近年、テクノロジーの進化や気候変動、経済のグローバル化が進んだことなどから、事業環境が大きく変わってきています。そんな中、将来にわたって利益や雇用を生み続けるために、既存事業を見直したり、新規事業を考えたりしている方も多いのではないのでしょうか。

企業における人材、技術、特許、ノウハウ、ネットワーク、ブランドといった「知的資産」を認識し活用する「知的資産経営」は、上記のような経営判断のみならず金融・支援機関との対話においてもその実効性が実証されています。また、東北経済産業局では、知的資産経営の推進のため、ローカルベンチマーク、ビジネスモデル・キャンパス、デザイン思考といった多様な価値デザイン手法について、意欲ある企業における実践を支援しています。

今回、事業変革にチャレンジされる企業や伴走する金融機関・地域支援機関の皆様を対象にSDGs（持続可能な開発目標）をはじめとする世の中のトレンドを意識しながら、どういった方法で既存・新規事業の改善・構築をしていくことができるのかをお伝えするセミナー・ワークショップを開催します。



## セミナー（講演、パネルディスカッション）

令和4年 **3/8** 火

14:00~16:30  
オンライン開催

定員

100名

参加費

無料

不確実性の高い時代に合わせたビジネスモデルの進化  
企業支援の質を高める方法を学ぶ講演会・パネルディスカッション

対象 - 企業、地域支援機関（金融機関、商工団体）



講演1 14:05-14:40

欧州から見た世界のSDGsの流れと、  
知的資産を活かしたSDGs対応の方法

OrangeConsultancy

米山 怜子 様

持続可能な経営や社会の実現を目指すリサーチコンサルタント。オランダMBA卒。企業向け市場調査・戦略立案・統計分析やSDGs関連記事の執筆、経営者向けコンサルティング・コーチング、中小機構国際化支援アドバイザーや日欧産業協力センター講師などを務める。2019年ランサーズ社よりLancer of the year受賞、経営コンサルタントとしてテレビCM出演。日本企業の活性化・新技術・ビジネスの持続可能性を中核として、クライアント企業の発展に貢献。



講演2 14:40-15:20

持続可能な社会を共に作る  
パートナーとしての地域金融機関のあり方

地域金融実務家

新田 信行 様

第一勧業信用組合 前会長。第一勧業信用組合において、国際的なサステナブル金融機関ネットワークである「Global Alliance for Banking on Values」への加盟を推進（日本唯一）。金融機関におけるSDGs推進の第一人者。1981年、一橋大学卒業、第一勧業銀行（現・みずほ銀行）入行。みずほフィナンシャルグループ与信企画部長、みずほ銀行銀座通支店長、みずほ銀行コンプライアンス統括部長を経て、2011年、みずほ銀行常務執行役員。2013年、第一勧業信用組合理事長、2020年に第一勧業信用組合会長に就任。2016年、黄綬褒章受章。著書に『よみがえる金融——協同組織金融機関の未来』（ダイヤモンド社）

パネルディスカッション 15:20-16:30

企業・支援者両方から見る、価値デザイン手法の有効性について

- ・東北大学 大学院経済学研究科教授 藤本雅彦氏（ビジネスモデルキャンパス）
- ・東北大学大学院工学研究科准教授 本江正茂氏（デザイン思考）
- ・株式会社マネジメントラボプリーズ 代表取締役 及川朗氏（ローカルベンチマーク）
- ・中城建設株式会社 代表取締役 結城創氏（ツールの実践企業）
- ・中城建設所属 コミュニティデザイン事業部 部長 福来崇氏

- 各ツールの紹介
- 実践企業による体験談
- 価値デザイン手法の比較 など

お申し込み -

QRコードより必要事項をご入力ください。  
追って視聴用URLをお送り致します。

QRリンク

[https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/intellect\\_ws\\_2022](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/intellect_ws_2022)



令和4年 **3/10** 木

16:00~17:30  
オンライン開催

〳 オブザーブ参加枠有り /

定員

4名<先着>

参加費

無料

SDGs / ESG 対応の施策を考案するための  
ビジネスモデルキャンバス作成ワークショップ

企業が持続的に発展をするために、SDGs や ESG の観点の経営に取り込む必要がでてきています。それは、一部の大手企業  
のみに求められている動きではなく、大手企業と取引をしている（または今後取引を考えている）地方の企業にとっても対応  
が求められる、重要な社会の変化です。今回のワークショップでは、先んじて SDGs/ESG 対応を行うために

「Triple layered business model canvas」の作成を行います。

## Triple layered business model canvas とは？

ビジネスの構造を主に経済的な価値に着目して可視化する従来のビジネスモデルキャンバスに対し、環境的、社会的な面で、企業がどの様に  
利害関係者に影響を与えていけるのかをビジュアル化した新しいビジネスモデルキャンバスになります。社会的、環境的、経済的に持続  
可能にすることを旨とすることでより現代に適したビジネスモデルキャンバスになっております。



## 対象 -

東北地域の企業から 1社1名参加可能

※支援機関の方もオブザーブ参加可能  
※定員を超えた場合は、オブザーバーのみ参加受付

## ファシリテーター

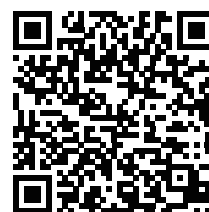
OrangeConsultancy 米山怜子様

オランダ MBA 卒、市場調査・戦略立案・統計分析や海外関連記事の執筆、中小企業基盤整備機構国際化支援アドバイザーや日欧産業協力センター講師等を歴任。海外調査や欧州の会社設立を支援する Orange Consultancy の代表。SDGs/ESG 対応を含む企業のサステイナブル経営に向け、ビジネスモデルキャンバスを活用したコンサルティング等を、これまで 50 社以上に実施している。オランダ在住。



## お申し込み -

QR コードより必要事項をご入力ください。  
追って参加用 URL をお送り致します。



お申し込みフォーム  
はこちらから！

QR リンク

[https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/intellect\\_ws\\_2022](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/intellect_ws_2022)

お問い合わせ先

株式会社 MAKOTO WILL  
(イベント運営事務局)

[ メール ] [info-will@mkto.org](mailto:info-will@mkto.org)

[ 電話 ] 050-3171-7099

株式会社帝国データバンク 仙台支店  
(調査事業受託)

[ メール ] [meti-survey@mail.tdb.co.jp](mailto:meti-survey@mail.tdb.co.jp)

[ 電話 ] 022-224-1451